

質問 10

今後の「防犯のまちづくり」に対して期待することや御意見、御要望がありましたら自由にお書きください。

自由意見 (565件)

「水と安全は無償ではない」と言われて久しいが、国民がどの程度自分のこととして受け止めてきたかが問題です。

生活の安全 安心な生活を確保するために費やす国又は県、市町村の予算額は大きい。この支出を抑制するためにも市民の防犯意識の向上が必要と考えます。

まず、我が家の防犯～自宅の二重ロック・自宅周辺の見回り、隣家や近隣との防犯協力、防犯協力団体への加入などを促進する必要がある。

私は、市内に住む元職場の同僚を誘ってグループを作り、市及び地元警察署に団体登録をして、防犯ステーション活動や青パトを利用したパトロールを実施している。

ふりこめ詐欺を自動的に予防できるようにしてほしい。指定のワードを感知すると自動的に通報や家族に通知がくるなどの装置を、電話につけるなど。

我が家は、空き巣やオレオレ詐欺に遭っていますが、警察に連絡をした後、約7～10日間は放心状態でした(オレオレ詐欺は、母娘共に騙されてしまい、母の虚ろさが特に酷かったのです)。ですから、心理的サポートが少しでもあると、大変気持ちが楽になります。

かしこ

近年の犯罪の凶悪化、詐欺の手口の巧妙化、インターネット犯罪、出会い系サイトの犯罪等、個人ではなかなか対応しにくい状況になっています。都道府県警の強化必要だと思います。個人への趣味嗜好のイベントや団体活動への補助金等見直し、個人の生命と財産の保護を優先させてください。

高齢化とともに、地域住民の結束が急激に薄れている。近接する住民との対話もなくなっている。新住民などは自治会活動に加わらず、空家も目立つ。こうした中、男女の高齢者が4、5人で揃いのジャンパー、帽子をかぶり日中、町内を巡回しているが、談笑して歩いているだけで何の意味もない。時間帯や目的が不明確なので、再検討すべきだろう。防犯活動に逆行しており不愉快だ。

仕事柄、一人暮らし高齢者と接していますが、不審な電話がかかってくるが多いため、「この会話は、犯罪防止のため録音されています」などのメッセージが自動で流れる装置の普及や設置の助成をお願いします。

地域の防犯は、地域の人との連携、協力、参加が必要だと思う。
その要として、町会などの自治組織を防犯活動へ活用、育成してはどうか。

防犯に関する自己意識の向上
老夫婦2人だけの生活です・・・振り込み詐欺的な電話やハガキなどがあつた時は役場へすぐ連絡し、対応を教わっています。
相談窓口へ気軽に連絡することが大切でしょう。 自分のために・・・

防犯活動の活動状況や活動予定をホームページなどで、広報してほしい

留守番電話にするように指導されるが、携帯を持って周辺を歩いている人がおり、危険を感じる。
警察OBにお願いして、パトロールの頻度を上げたら犯罪は減少すると思われる。

(1) 地域による防犯パトロール「見せる防犯活動」は重要だと思う。
住民の地域活動への参加が希薄化（特に若い世代）する中で、どのようにしたら参加を得られるか検証し、有効な手段を講じる必要があると思う。
※我が家では不審な人物が屋内の様子を覗いているのを近隣住民が発見し、声掛けをしたことで被害にあわずにすんだことがあった。

(2) 川口市北東部への警察署の設置を望みます。

さいたま市に居住35年。安全な街だと思います。
巧妙な詐欺手口が増えてきていると思います。より一層の情報提供をお願いします。

「自分の住んでいる地域は自分達で守る」という意識を一人一人が高い認識を持って生活する事をもっと広めていただけるようにPRなどして欲しいです。

- ・ 広範な防犯を具体的な判例から個々の対応策を周知徹底すること。
- ・ 広報活動の充実 草の根運動の充実・徹底（近助・共助）で自意識向上の促進

- ・ 住民の多くの方が目を光らしていることが大事、そのためには多くに人のパトロールが大事。
- ・ パトロール中をPRする

- ・ 青パトの育成、助成の拡大 ガソリン代くらいは助成いただきたい。

・ 地域に住民が個人の意識向上に努めることです。行政の行動を待っていると犯罪に巻き込まれます。

・ 地域の防犯対策には、防犯カメラの設置が急務である。犯罪の抑止に繋がり、行為の検証が的確に出来ることなどから必要である。また、街灯の設置も必要である。まだまだ明るくない道路・通路などがある。特に、周辺が農地の場合、農家に配慮して街灯が削除されている。街灯による作物減収分の補てんなど少額ですが、痴漢など犯罪に合えば一生悔やまれ、忘れることなく人生を送ることを考えれば、作物の減収分などで照明を削ることは見直しを考えていただきたいです。夜間照明で作物減収はいかほどか？と思う気持ちです。

・ 地域住民の協力しあう気持ちが大切だと思います。
いくら行政、警察がキャンペーンを実施し啓発活動をして、自分の身に振りかぶらないと、感じない世の中になっています。
中学、高校、大学と進むにつれて、協力度が減少する傾向があることは否めません。
しかし、教育現場から推進して継続することが重要と思われれます。

1) 最近、人目のない場所、時間帯での犯罪が増えているので、地域の見守り活動、パトロールを推進していただきたいです。2) 女性や小中学生、高校生の夕刻時、夜間の一人歩きを極力、控えたり、治安の良い場所を選んで歩くなど、各人の意識を高めていただきたいです。

1. パトカーによる巡回は一定の効果はあるのかも知れませんが、もっと小回りが出来る電動バイク（エンジンは音がやかましいため。）や自転車での巡回を行って欲しいです。その方が効果は数段UPすると思います。昔がそうであったように、是非そうしていただきたく思います。
2. 健康な若者が無職であるのは良くないと思いますので、意欲的に仕事ができる環境を作ってあげることが必要だと思います。
3. 地域のコミュニティは本当に重要だと思います。

1. 街灯の整備をして暗がり箇所をなくしていくこと
2. 道路信号の間隔（赤・青時間）を見直して、一律ではなく、地点ごとの最適間隔に調整する仕組みを立上げてほしい→押しボタン信号で渡る人が無いのに赤となっているのが多い＝点滅などへの切り替えはベター＝車運転者のイライラ防止に・・・など

1. 警察や自治会などが積極的に連携して地域活動を活発にしてほしい。

1. 見守りたいなどボランティアは組織的にキチンと運営されるように育成する。（暇つぶしの協力は排除）
2. 町内会、自治会等を活用し、この種の分担を強化。
3. 市が各地区に配置しているスピーカーは何言ってるかわからない。
性能とか聞こえるように工夫必要。（風の影響もあると思いますが、声が四方向に分割されて聞こえる）

1. 通学路の安全確保に対して、学校と自治体・警察で協力して解決できるような体制作りが必要だと思います。
2. 警察のメールの住所表示が大まかでわかりにくいので、せめて小学校の校区で示せないか。また、配信する内容ももう少し具体的にできないか。

①新聞販売店の新たな地域拠点機能化。
宅配新聞購読者数が激減。それにともない新聞社は新聞販売店の経営支援策に苦心。アパート単身者住宅除く地域（町・番地）の居住者を熟知。行政のリードで、販売店の新たな役割創出を検討出来たらと思う。

- ①防犯カメラや防犯灯の設置・増設
- ②犯罪を起きにくくするための道路・公園・駐車場等の施設や、建物における死角の解消をきちんと予算化して実行ほしい
町内会長や市民から、危険個所を申告したり申し出ることができる制度があるといいと思います。

- ①夜間、できるだけ一人歩きはしない
- ②夜間の外出は控える
- ③夜間はできたら室内の電気は少し点灯して在宅であることを示す。
等こじんでできることはしておきます。

3、4年前には我が地域（1150世帯）に、空き巣が4件ほどありましたが、其の後は全く皆無です。実際に空き巣被害にあった住宅を見に行きましたが、何故ここに？という疑問が多く出ています。自治会では、防犯教室を開催し、警察官にも来て頂いています。が、多くの住民は、一般論ではなく、具体的に、同じような住宅が存在しているのに、どうしてこの住宅がねらわれたのか？という疑問を抱いていますが、その辺について、警察側の回答はなし、で、一般論の話しかありませんので、防犯教室へ行っても意味がないという住民が多いです。

6月から募集していたのを知りませんでした(忘れてた?)この機会に防犯サポーターの申し込みしました

KOBANはとても頼りになりますが不在の場合が多いようです。一人は居て欲しいです。

NHKの夕方のニュース番組の最後の方で「私はだまされない」というシリーズものの詐欺被害防止のための放送がありますが、もっと注意を喚起するため、タイトル名を「私もだまされるかも!？」というショッキングなものに変更した方が良いのではないかと考えますがいかがでしょうか？

- ・ 防犯カメラを多く設置して犯罪の抑制に努力する。
- ・ 街灯の設置数を増やす。

SNSや防犯メール、防災無線での通知が遅い気がします
翌日になってから知らされても対応出来ません

防犯の意識で、高齢者が同じジャンパーで、うろちょろしてるが、あまり感じはよくない
警察がやるべきことなので、駅に交番に警官をたたせるのが一番良いと思う
治安のよくない地区は交番に警察がない

あらゆる人の目、誰もが無関心にならない事でしょうか。

アンケート調査と別な問題ですが、犯人の刑が軽すぎると考えます。
悪いことをするとどんな罰が与えられるのか、家庭も学校も小さい頃からの教育が必要です。

いかがわしい店の客引き、店前ではガラの悪い連中が客引きをしており、治安が悪い。こういう店
を作らせないことが必要。

いつ、どこで、何か起きるか本当の分かりませんので、日頃から意識を高まる必要があると思いま
す。

いつも、生活ゴミや遊んだあとのゴミが目立つ場所があるのだが、防犯カメラはどこに頼めばいい
んだろう？自治会の対応は？どこに連絡すれば？それすらもわからない。

うちで言うと、賃貸の家主(うちは隣の敷地に住んでいます)が賃貸物件の防犯意識を持ってもらい
たいです。引っ越して1年以内に駐輪所に置いていた自転車2台を盗まれ、翌年には屋内駐車場の車
のナンバープレートが盗まれました。先日は車の側面の端から端まで尖った物で傷つけられまし
た。
その事件直後1日は警察の方が巡回したというカードを入れて行ってくれますが、それきりです。
自治体の方が巡回する時間以降に犯罪を犯す人が出入りしていると思います。
そうなる個人で防犯強化を考えていけない時期なのかと思います。

お互いが信頼できる街づくり、干渉しすぎず、良いコミュニケーション作り。

お互いに協力しあいながら、防犯力を高めたいですね。

ガラス戸を二重ロックにしたいが、適当な鍵が見つからない

ここ数年外国人が増加していて外国人に対する防犯教育はどうなっているのでしょうか

こどもの防犯がとても心配です。

このところ、毎日のように不審者情報が学校より送られてきます。安心して登下校でき、出歩ける街になるとうれしいです。

ごみの落ちていないところは治安がいいと聞くので、ごみの落ちていない街を作ってほしい。
地域の防犯情報は、不審者や犯罪に関する情報の続報がわからないことが多いので、解決したのか未解決なのかだけでも、市町村が公開できるような仕組みが欲しい。

これから年末にかけて特に防犯パトロール等を強化して欲しい。

ご近所や周りで知らない人が歩いているときは注意して気にする等

ご近所付き合いが薄い昨今、お隣に侵入盗が入っても当事者からの報告？注意がなく、怖いと思うばかり。例え未遂でも、そういった事案があったときは、警察から自治会等に報告をしてもらって、注意を呼び掛けるようにして欲しい。

ご近所付き合い等が希薄になり、昼間独居高齢者等の問題もあると思います。そういった面からもまずは地域の人と人との繋がりを大切にすべきだと思います、

さいたま市の場合ですが 事件のメールを受けれるよう登録していましたが、数日前のひったくりが送信され、一方殺人事件の情報は一切なく、呆れてやめました。
自転車に乗っている塾帰りの中学生や高校生への圧力的な警官の尋問は許せません。子ども達に不信感が起きると思います。

さいたま市北区に住んでいるが変質者が多いのが心配です。警察官の巡回警備を増やして欲しい。

サポーターの充実をお願い致します。

サポータープロジェクトに参加しています。ウォーキングがパトロールとして役立つと思うと嬉しいです。たくさんの人にサポーターになってほしいです。

しっかりと犯罪の起こらないよう防犯カメラの数を増やすことであります

シルバーの協力などへの啓蒙活動や防犯ボランティアの養成への公費補助が必要

ずっと公園近くに停車している不審車両。どんな人の物かも分からないし、死角を作っているため、警察に通報したが、パトロールカードを差し込んで終わりだった。その後も警邏を強化するわけでもない。埼玉県警は怠慢である。

たまに警察がまわってくれるといいと思います。

とにかく各自が周りに注意を払って行動して悪を見逃さないようにした方がいいのじゃないかな。

とにかく電信柱等に防犯カメラの設置や警察等の巡回パトロールの強化を徹底してもらいたいと思います。

とにかく防犯カメラを増やしてほしい。

どのようなことがされているのか分かりにくいので、もっと広報活動をしてほしい。

ドローンによる防犯活動

なにかがあったら、情報は早くほしい

ニュースを見ていると防犯カメラの映像から犯人が見つかることや情報を得られることが多くなっているような気がします。プライバシーの問題などもあるのですが比較的犯罪が起こりやすい地域などには積極的に防犯カメラを設置してもいいのではないかと思います。

ネットで近くの防犯情報を知らせてくれるのが助かる。一番の防犯対策

パトカー、警察官による巡回頻度を高める

パトカーによる市内の巡回や防犯灯の設置が有効なように思う。

パトカーによる定期巡回、家庭訪問による聞き取り、対応。
街灯の設置、不安な場所をなくす設備投資。

パトカーの巡回を増やしてほしい

パトロールなどの抑止力

ボランティアを増やしていく

まずは、駅付近に交番の設置！

まだまだ人ごとのような考えがあります。自分自身の意識の向上と地域への協力。こんな防犯が良いなどと勉強して実施していきたいと思います。自転車の二重ロックなど小さな工夫で防げることも沢山あると思います。

まだ街頭がなくて夜道が暗いところもあるから、一人歩きをしていなくとも、それがとても怖いです。

マンション住まいだと、地域の人たちとの情報交換及び交流が少ない。管理事務所(会社)への指導を強化してほしい。

もっともっと防犯カメラの設置を増やすこと。この設置が防犯対策として最も有効と考えます。

やはり緊要なのは地域の連帯感だと思います。最近これが昔と違って薄れています。

やはり子どもたちの防犯対策には力を注いでほしい
性犯罪者の情報公開なども地域で把握できるようになると良い

よる遅くなると 道は真っ暗で顔さえ見えず自転車を通る時は自転車の光だけです。道路のランプはあっても機能していません。せめて点検してほしいです。でこぼこ道は前が見えずころびそうでこわい。あと住宅街はひっそりしていて誰も通らず空き巣に入りやすいので防犯カメラが必要である。また近所の目があるといい

ランニングやウォーキングしながらの防犯活動は良いとは思いますが、昼間は良いですが、夜に一人で行うのは危なくはないですか？ 夜は複数人で行う方が良いでしょう。果たして、ランニングやウォーキングを趣味で行っている方の賛同を得ることができるのでしょうか。

わが家の前が学校ですが、特に夜間の道路は街灯が少なく時折夜中に校庭にて騒ぐ輩がでます、灯りが有れば環境に良いと日頃から思います、特に振り込め詐欺の被害が多発している原因として家族関係の関心がなくなっているから、と思います。

わが町わが地域から、防犯に対して一人一人が監視カメラとなり、共助していくふれあいの、地域生活が大事と考えています。

挨拶をするようにしている。不審者は、挨拶されると、見られたと思い、警戒すると思う。

安心して暮らせる環境を望みます。

安心して暮らせる埼玉を考えた時、何よりも「犯罪者を作らない環境」を整える事が重要だと思う。
その為には地域の人々の意識の向上と施設・設備の整備を同時に進める必要があり、大変な事だとは思いますが、ぜひ取り組んで頂きたい。

安全な町づくり

安全な町の継続

安全は、昔ながらの向こう三件両隣を心掛け、まず住んでいる近所が挨拶をすることから始めるべきです。隣と付き合いたくないって言うてる友人を見ると悲しいです。

暗い道に街灯を設置していくなど、犯罪をしにくい雰囲気づくりを創造してほしい。

案件や危険な場所の情報を提供して欲しい。

以前、小学校のpta会長が犯罪を犯した事件があったが、防犯協力者がどこまで信用できるのか、情報を知らせて大丈夫かがとても心配で、誰でも参加する取り組みに不安を感じています。

以前、防犯ボランティアをやっていましたが
自分ができる時間でやっていたのに
学校側から時間がマッチしていないと苦情がきました。
これじゃ、やりたい人は増えません。

以前も提案したことがあったのですが、生活保護を受けている人で、病気で動けない人以外の人に、防犯等の見回りなどを担っていただく。その報酬としての生活保護費として支給という形が望ましいと考える。仕事を持っている、家の事情等ボランティアができない人はたくさんいるし、学校のPTAの仕事も膨大となり負担となっている。ボランティアに頼っている部分は支給の対価として支払うべきと考える。税金で食べているのであれば、まちに対してできることはしてもらうのは当然であると考え。パトロールが防犯に有効であると考えているので、そう考えるのはいかなものだろうか

以前住んでいた鳥取市では毎日子供の下校時刻にはパトカーに地域の住民が乗って「こちらは子供見守りたいです。地域の皆さん未来の子供たちの安全を見守りましょう。買い物帰りに、ジョキング中に、犬の散歩をしながら、立ち話をしながら子どもの安全を気にしましょう」と放送しながら毎日パトロールされていました。それ以外に下校サポートと言って目立つジャンパーを着て通学路を学校まで歩いて戻る、ただそれだけの活動を保護者で順番にしていました。働く人が多い中困難なところもあるかもしれませんが、行政任せではなく保護者、地域の人々が子供を宝と思って守る姿勢が大切だと思います。

以前静岡に出かけたさい、警察官が自転車で見回りをしつつ、地域の方々に声をかけたりしていて、安心感を感じました。岩槻では車でのパトロールが主です。これでは犯罪者も車をみかけたら隠れればいい話です。自転車でのパトロールをしていただけるとだいぶちがうと思います。

一人ひとりが意識をもつこと、あいさつ、笑顔、普段からの行動でコミュニティを形成し、未然に防止していきたい。

一人一人が関心を持って気軽に駐在所などに連絡できると良い

一人世帯対策と重なるところある
SNSの善良なる監視・結果公表

一人暮らしの方への徹底した振込め詐欺への告知
自主防災組織への、教育と拡大

一昔前より治安はよくなってる気もします。
良くなれば悪い気持ちが起こりづらくなるので、この感じが続けばよいと思っています。

一般市民には限界あると思うので、やはり警察の巡回回数を増やすのが一番効果的のような気が
…。

一番身近なところからの強化策を展開する、地域毎の各自治会との連携強化や学校（小・中）との連携をより強化策を実行していくことが重要。最近、交番の常駐化されていない交番を見つけることが多い。

駅周辺を中心に暗くない道を目指す

駅前などに防犯カメラを設置する。

下手な行動は、予防拘束行為等が発生する可能性が高いので、何もせずに警察官の増勢を。

何でもボランティアに期待するのは無理がありますが、防犯の取組みは、多額の予算を割かなくてもできることが多いと思います。県で実施するより、各地域に任せたほうが地域の実態に即した取組みになると思います。できるものに積極的な予算配分をお願いします。

何となく昔に比べると治安は悪くなっていると思います。近所では平日の昼間は人通りがなくお年寄りも多くなっているため、不安を感じます。本当は近所での挨拶などの声かけを行い、不審者を近づけないような環境を作ることが大切です。

何故あの様に簡単に振り込め詐欺の被害に合うのか理解に苦しみ居り、この点を分かり易く説明出来れば、詐欺防止策の一助になるであろう。

何度も何度も放送などで注意勧告そていても振り込め詐欺が無くならないのは不安を煽ることもありますが受けてしまう高齢者の認知度や理解度の個人差が大いに関係していると思います。我が母親を世話していても思いますが瞬時の判断が出来ないと話の理解度もかなり薄れてきていますのでなんとか電話の回線の選択など家族の判断で防ぐ手立てを考えていただきたいです。

可能であれば、街灯を増やして明るくする。
可能であれば、警察官の数を増やしてパトロールを増やしてもらおう。
ってのはどうでしょうか？

家の近くに公園がありますが、子ども達が遊んでいる姿は見受けられません。室内で遊ぶことが多くなってきた事、防犯上の事が理由の一つと思われます。公園の前はあまり人の行き来もありません。大人も利用できる公園にして、団塊せだいの我々が利用できるようになれば、子供も安心して遊びに来るかもしれません。（もちろん子ども達と顔見知りとなることも、必要と思われます。）

家の前に いつも駐停車されている パトロールの車をよく見かけるが 注意してくれているのだろうか 大きな道路は 違反切符をはっているようだが 住宅地は どうかと思う

防犯カメラを 増やしてほしい。

歩きタバコもなんとかしてほしい。

花を育て飾る事で交流 視線が増え 空き巣を狙いにくくするのも良いと聞きました。

我が家の前に防犯灯があり明るくて防犯上有利と考えていたのに明るいと防犯上良くないと留守の間に勝手に防犯灯を移設してあった。明るいほうが防犯に良いと思うのだけれど???電話は登録してある以外は出ません。

我が家は県と都の境界線の近くにあります。ので、警察の管轄が違うので犯罪が多い気がします。警察の方の巡回パトロールを増やしていただきたい上に、横のつながりの強化も是非にお願いしたい。そして、その横のつながり有ることを犯罪者に知らしめて（広報活動して）いただきたい。

我が家は二重ガラスなのに空き巣に入られました。入られた際、警察は調書を作っただけでした。我が家の周り一帯その前に空き巣に入られていたらしいのですが、何の通知もありませんでした。調書をつくるだけで、何の保証もないし、検挙の連絡もないままです。何かしらあってもいいのにと感じてしまいます。

我が地域の防犯パトロールのメンバーが高齢化により減少の傾向にあります。次世代の若い方の関心を持つような施策をお願いしたい。

外国の人に防犯対策を周知する 意識を共有する

外国人に対するマナーと習慣の徹底

外国人の居住者が増えているので、状況の把握と取り組みが必要だと思う。

外国人住民が多いため言葉が通じないことが多い。
日本語教育とマナーの徹底をお願いしたい。

外灯の設置が少ないので、暗い歩道をなくすための予算確保をお願いする。

外灯を、たくさん設置していただきたいです。

外灯を増やしてほしい

街における防犯は、地域の居住者の目が一番大切と思う。それには住んでいる人同士が顔見知りになることだと思う。また、最近は防犯カメラで犯人検挙が威力を発揮しているので、一般市民が監視されているようで好ましくないが、必要な器具であろうと思われる。振り込め詐欺で気になることが、どうして確かめをしなかったか、警察が犯人逮捕にならないのかである。奮起を促したい。

街や住宅街にも防犯カメラをどんどん増やして行ってほしい。
犯罪抑止に有効だと思うので設置をしている事をあえて分かる様にして欲しい。

街灯がない道がとても多い気がする。
ひったくり防止にも該当や防犯カメラの設置は必要だと思います

街灯が少ない所は設置し、死角になりそうな場所には防犯カメラを設置するなど、ハード面から固めてほしい。

街灯が少ない上に木が茂っていて、大変暗い夜道が多く不安が大きいです(首都高速川口線下の安行慈林あたりなど)。防犯灯や防犯カメラの設置を早く進めてほしい。

街灯が少ない場所や道路に街灯や防犯カメラの設置をしてほしい。

街灯が少なく夜が結構暗いので、行政の方で、街灯や防犯カメラの設置等、犯罪抑止につながる助成を積極的に増やしてほしい

街灯の本数をもっと増やして、街を明るくしてほしい。
塾に通う子供たちが多いので、その時間でも心配なく帰れるのが安心の指針かと思われる。

街灯は必要不可欠。
地域のパトロールもあった方がよい。住人が気軽に声を掛け合い助け合える関係を作ること。

街灯や駐輪場ライトをブルーライトに変えると犯罪が減るそうなので、
増やしてほしいです。

街灯を増やしてほしいです

街灯を増やして欲しいです。
夜があまりに明るいのはどうかと思いますが、全く灯りがない場所があります。

街灯を増やす

街灯を多くする

街頭でのキャンペーン増やしてほしい。

街路灯や防犯カメラの設置をしてほしいです。

街路灯を増やしてほしい。

街路灯を必要な場所に設置する。防犯カメラ設置場所を増やす。

街路灯設置費用の地元自治会への依存を改めること。

各個人が意識を持ち、地域は地域活動で啓発することが必要と思う。

核家族化が進んだこと日中の人々の目が減ってしまっているし、独居高齢者の増加に対しての対策がなされていないように感じます。

学校、警察署の防犯メーリングリストに登録しています。
危ない時間帯など意識して出歩く様になりました。

空巢、自転車盗難などの情報も受信したいです。

学校でのいじめ、子育てで起きる折檻も、加えてください。

学校教育の中で刑罰を学ぶ機会があれば良いと思う。「法律を破ってはいけない」ではなく、「法律を破ると(あなたは)こうなります」ということを知る方が抑止力になると思う。

学童が犯罪に巻き込まれないように、通学路の保安強化（視界、照明の確保）、地域ボランティアの見守り隊などとの連携強化を図ること。

割れた窓の理論で行くと、犯罪を増やす施策がおこなわれている。街づくりが行き当たりばったりで、変な植栽やモニュメントや、全くいらぬ墓石のようなものにお金が使われて、歩道の整備も、一方通行にもできない。汚い空き家も手付かず。街づくり限定のふるさと納税を募集してみたらどうか。

監視カメラの増設と明るい街路灯の充実

監視カメラや画像解析を用いた防犯監視の仕組みを県が中心となり全国に先駆けて取り組んで頂きたいです。それにより犯罪の低下という果実を得られれば、高齢化を迎える埼玉において、全国有数の飛びぬけて安全な県という若い世帯の呼び込みのみならず、法人活動も活発になることがきたいされます。時代に逆行（人出で見回りを増やそうなど）する取り組みは現状維持が望ましいです。IoTを通じて、全ての地域、全ての人にターゲットをあてて、民間と手を組み推進してもらいたいと思います。

監視カメラを数多く設置する 個人での希望者には補助金をだす 夜間のパトロールを強化する 防犯ブザーの配布

既存のものはどれも効果が無くはないはずなので、継続していただきたい。
その上で、新たな対策を追加で講じていただきたい。

今はスマホやITの普及で、これまでは想像もしていなかった犯罪が生まれています。そのような状況に対抗できるような犯罪抑止の仕組みが必要です。
反対に、ITが普及したからこそ発見できる犯罪や抑止できる犯罪があると思います。監視社会になるのは考えものですが、街中に監視カメラを設置するのは今は必要ですし、事件が起こると街中のコンビニの防犯カメラがまず確認されているように感じますし、犯人の情報のひとつとして活用されていることをニュース映像でよく見るようになりました。
そのようなIT機器設置の助成制度も県の役割のひとつだと思います。

最近、街灯がLEDになり、非常に明るくなりました。これはありがたいことで、子供や女性が夜間に帰宅する際には安全安心の助けになっています。明るすぎるのも健康に影響はありそうですが、安心安全の方が優先です。二次的に健康に影響があるのかないのか、あるのであればそれを軽減する照明の開発なども必要かと思えます。

県では、効果な検査機材を県で所持して、民間企業に活用してもらおうような仕組みもあると聞きます。こういう県民の安全に寄与することは民間とも協力して、様々な研究とともに実行をしていて欲しいと思います。

機会を捉えて「県民の防犯に対する意識向上」を目指して欲しい。活動不足を感じています。

教育と努力が正当に報われて適正な報酬を得られる社会の実現

近所にある使われなくなった官舎があり、通学路沿いのこともある為、犯罪に使わないか不安です。個人の所有物の解体は難しいと思いますが、県の所有物は解体を進めて欲しいです。

近所のおばあさんは、スマートフォンの架空請求で詐欺に遭いかけたそうです。架空請求のような事例は知っていても、その場ですぐ相談できる窓口がないと、あせってお金を振り込んでしまうと思います。詐欺の事例を周知しても当事者識まで結びつけるのは難しいと思うので、相談窓口を今以上に広報していただきたいです。

近所の人との交わりが一番大切だと思います。
うちの近所でも20年以上話をしていない家があり、だれが出入りしているかわからない状態です。

近所の見回りも大切だと思います。

近所の目が大事だと思う。地域みんなで目をひからせて対処していきたいですね。

近所の連携を強める

近年、県外者の移住が増えて県の人口が増えています。県のスペース（土地）は増えないのに人口が増えるのはよいことはありません。行政サービスは低下する、県民同士の軋轢（ストレス）が増える、犯罪が増えるなど、よいこと（=メリット）は考えられないのです。埼玉県は小さな県であり、経済力もそれなりですが、しかし、大都市を目指すべきではないと思う。大都市には大きなデメリットがあるのです。私が幼少の頃の埼玉はのどかのびのびとしていた。東京の下町の様にするべきではないと思います。

近年子どもを狙った犯罪が増えているので、もっと防犯に力をいれてほしい。

近隣で空き巣や、盗難なども多いので、防犯パトロールをもっと増やしてほしい。

区画整理区域は立ち入り禁止が多いですが、防犯上、死角になりやすいと思います。早く整備して下さい。

空き家が多くなることが心配です

空き家や雑草が繁り放題の空き地の持ち主に対する管理の促し、それに応じない場合は管理費を請求するなどして犯罪が起こる可能性を減らしてほしい。放火事件や不法投棄など、あるだけで迷惑な土地が点在しています。管理できない人に、所有する権利はないと思います。ある程度の期間働きかけて応じない持ち主には、競売にかけて売ります等通告をして、実施できる権限を行政は持っているのではないのでしょうか。(その場合、外資や外国籍の人間には土地家屋など固定資産の売却はできない法律にしてほしいと強く希望します)

空き巣被害が近隣で発生しています
我が家は輸入住宅で雨戸がありません
深夜、留守中の空き巣に不安を感じて夜睡眠不足になることもあります

どのような対策をとればよいかアドバイスがあると良いと思います

啓発活動を続けて欲しい

警察が見回ったり、街頭で防犯活動をアピールしたり、犯罪の抑止力になるような活動を増やして欲しい

警察にも市町村にも期待していません。最終的に自分の身を守るのは自分だと常日頃思っています。税金を使ってチラシを配ったり物を配ったり広告物を作成するのは論外だと思います。費用をかけない方法で活動してほしいです。

警察による、迅速な情報提供。
特に近所の犯罪情報は、徹底して周知させて欲しい！

警察によるパトロールの強化と交番での警察官の常駐。

警察による取り締まり強化と情報共有

警察による巡回（パトカーによる）が極端に少ないと感じています。もっと頻度高く巡回してほしい。

警察による巡回パトロールが一番安心できます。何かあったときにすぐに対応できると思うし犯罪予防にもつながると思います。町の交番が減った今、お巡りさんの巡回は心強いです。

警察に任せないで、県職員が防犯の主導してほしい。

警察のお仕事だと思う。

警察のパトロールも大事ですが、住んでいる人たちが自主的に防犯活動をするのが大事だと思います。防犯サポータープロジェクトをもっと推進してほしいです。

警察の見回りを強化してほしい。パトカーは交通違反の取り締まりばかりしているイメージがありそれでも抑止力にはなるのかもしれないが、原付や自転車などの低速のもので見回って欲しいです。

警察の巡回パトロールの強化をしてもらいたいです。

警察の巡回をもっと増やすべき。
ポーとしている警察官が多くみられる。
交通の取り締まりはやっているが、防犯の取り締まりをもっとやるべき。

警察の信用
防犯カメラの大幅な設置増
警察がもっと信用されるようになってほしい

警察は重要な事件しか興味がないのか、軽微な事件は全く相手にしてくれない。
なので自分の身は自分で守るしかない。

警察官と顔見知りになる機会がなく、交番はいつも不在中です。そこは人を増やして起こる前に予防して欲しい。カメラはあくまで犯罪者の特定だから、犯罪の起こらないことが大切です。ホームレスがゴミをあさるとか不快なことが当たり前なのはおかしいです。

警察官と民間の連携が必要だと思います。

警察官による地域の定期的な見回り等の活動の充実化。

警察官のかたが制服で付近をパトロールして下さるだけでも、とても防犯になると思います。警察OBやOGのかたなど、積極的に参加していただけると、大変こころ強いです。

警察官の制服を着たパトロールの充実。

警察官を講師に招いた自治会での防犯講習会を実施していただきたい。

結局は個人の意識と犯罪を起こさないという理性と予防が大事だと思います。予防にお金をかけてほしいです。

県が主導している「わがまち防犯隊」と各自治会の中にある防犯組織との違いを明確にしてほしい。自治会の防犯活動については、市から防犯活動助成金が出ている。「わがまち防犯隊」と自治会の防犯活動が同じものならば、助成金も県が出すべきでは？
防犯活動に関する県と市の分担が分からない。口は出すが、金は出さないでは虫が良すぎる。

県ではなく県警の話になりますが、埼玉県警の自動車警ら隊・所轄署地域課の警察官が積極的に職務質問している光景をあまり目にしません。
警ら用パトカーに関し、庁舎・警察署に待機せず、常に稼働させ、幹線道路で赤色灯を付けて走るだけでなく、住宅街や閉店後の店舗駐車場等まんべんなくパトロールし、怪しい者には積極的に職務質問をして、犯罪を抑止していただきたいです。
県として、県警に要請して下さい。

県や市町村は、街路灯、防犯カメラ、カラー舗装などの環境整備を強化実施する。と同時に、住民が住んでいる自治会において、住民自ら＜防犯隊＞を作ることを後方支援する。

県内でひったくりや振り込め詐欺犯罪が多いように思います。特に振込詐欺については電話を留守電にして出ないことです。用事がある人は名前を言って再度連絡してきます。合言葉「電話にでるな！」電話は不意の来訪者。電話に出るな！

県内で起きた事件や事故については、詳しく状況を紹介し、こういうところに気を付けよう、と具体例をあげて啓蒙活動をしてもらえれば、自分は何が足りなくて何から取り組めばいいのかがわかりやすいと思う。地域で何が起きているのかがわからないから、自分は大丈夫と根拠のない安心感に浸っていると思うので、気を付けるべきところをどんどんお知らせしてほしい。

県内事業者との連携による防犯活動は、県民の目に見える防犯活動として、犯罪抑止に効果的な施策だと思います。更なる推進が望まれます。

県南在住者ですが、夜等は外出が怖いです。
治安面で安心して住めるよう取り組んで頂きたいです。

県北の田舎に住んでいるのに、空き巣やガラスを割られる被害にあい、とても、ショックだった。
見守りがもっと、強化されると良いと思う。

県民にとって防犯は”早く危険を察知する”事だと思います。一方で行政がやる事は、”犯罪を犯し難い街づくり”では無いでしょうか？

県民の安全について、組織化してほしい。
警察や、市の防犯メールは、情報が遅い。

県民の防犯意識、参画意識を高める施策の展開

見守り活動していた人の犯罪もあり、子供をもつ親の立場からすると、見守り活動の人材の質にもきになります。

現在、地元自治会において、夜間パトロール等に参加しています。

現在、不自由を感じていない。

現在居住している地域はさほど治安悪くなく不安は感じていません。うるさい車やバイクもほぼないです。このまま安心して暮らしていきたいです。

言葉の通じない外国人の居住者が増えている事が不安ですね。
何かあっても注意しにくい

個人が幸せなら、犯罪は起きにくいとおもう
妬み、ひがみ が犯罪の温床

個人で気を付けるのは限界がある。自分の近くに住んでいる危険人物の情報など、いろいろな情報が欲しいし、まちみんなで治安を守るシステム作りをしてほしい。

個人で守るには限界があるので、
警察や行政、自治会など、みんなで、力を合わせて、安心して生活できる社会にしていきたい。

個人の防犯の意識と、犯罪をしようと思わないような 教育を進めてほしい。学校、会社、どこか所属先でやるものや、地域のイベントなど。

個人の防犯意識を高めることが一番と思う。
何事も個人の意識が強くないと、行政に頼るばかりではいけない、自分でできることは自分で。

個人ひとりひとりが、まず自分たち自身で出来ること、例えば自宅の入り口の鍵を二つつけるとか、寝る時や出かける時に窓の鍵をきちんと締めるとか、カーテンを閉めるとか
犯罪を生み出さない状況を作ることに気を配ることが大切である。行政や警察の見回りももちろん強化して欲しいが、やはり限界はあるから、個人の意識が何より大切である。
日本は治安が良いとされ、そこに安住してしまう傾向があり、かなり無防備な所がある。やはり防犯教育が大切である。

個人個人が常日頃から防犯意識をもった活動をするのが肝要と思います。

個人情報上の壁もあるかと思いますが、空き巣、車上狙い等発生して未解決の場合は早急に情報発信してほしい。
防犯無線は気象状況や立地で聞き取れない、聞こえない場合もあり、役に立っているとは言い難いです。

個人宅に設置する防犯カメラの助成

個人的には、センサーライトや、複数のロックなど、防犯意識を高くしているつもりだが、地区全体や町全体での防犯意識を高くしていくことが大事だと思う。

個人的に防犯カメラの増設が犯罪防止に即効性があると思います。

交差点は事故が発生するところです。カメラの設置希望。

交通機関や、商店など街頭の広告と連携し、目と耳に訴える防犯アナウンスができる機会が増える
とよいと思います。

交番、街灯を増やして欲しいです。

交番が近くにあり、時々見回りもなされていて、安心です。

交番におまわりさん常駐体制の構築

交番には警察官が常駐すべきと思う。また、交番の数を増やしてほしいものである（削減しすぎで
はないか）。交番の存在は、大きなけん制力である、と思う。

交番に常駐してほしい

交番の増設を希望するが財政等で難しいと思う。東武野田線沿線では北大宮駅から七里駅の間に、駅前に交番がない。JR沿線は交番が駅前にあり安心して駅を利用できると思う。①駅前に交番のない比較的乗降客の多い駅はパトカー等の駐車スペースを設置して、簡易の交番等を24時間運用できるようにしてほしい。②機械警備の整備を行政主導で実施してほしい。防犯カメラの効果は絶大だと思う。個人情報等の問題があるが、利用方法を厳正にすることにより、防犯に対する効果は大きいと思う。是非、防犯カメラの設置を行政主導で進めてほしい。特に、駅前に交番がない地域は積極的に設置してほしい。③地域の防犯パトロール隊を積極的に進めてほしい。散歩程度でも地域の活性化が犯罪防止に役立つと思う。街頭に人がいない地域では犯罪が多発すると思うので、地域防犯に行政主導で進めてほしい。以上早急に対応を望みます。

公園近くを歩いているの帰宅していますが、街灯が暗いので増やして欲しいです。
また防犯カメラの徹底を希望します。
防災無線で振り込め詐欺のアナウンスが多いのでとても良いと思いますので引き続きお願いします。

公民館や学校などに防犯カメラを増設する
また、その傍の道にも常時監視できるようにしてほしい。

向こう三軒両隣の意識ではないでしょうか、自治会内でもお隣さんへの関心や普段の生活で付き合いが無くなりました（年配者でも面倒臭がりです）

行政、警察からの犯罪・防犯情報の提供、注意喚起、および個人の防犯意識の向上（防犯講座・啓発活動など）を時積極的に行ってほしいです。

行政からの防犯活動、空き家が増えているので有効活用

行政が中心となり各町会自治会の協力得て「防犯の町」を作りあげる。

行政だけではなく、個人の防犯に対する意識を高めると共に、地域レベル町内会等の小さな組織でその地域を守っていくのも重要だと思う

行政はもちろん警察もパトカーなどによる巡回を増やせないだろうかと思う。
住民は自発的に巡回などを行っているのだから。

高齢化が進んでいて、自主防犯とかボランティアといっても限界があると思います。外国人の方も増えていますし、今までとは違った形を考えないと続かないでしょう。

高齢化が進んでおり、自分のことは自分でいうのも難しい今日この頃である。明らかな犯罪は自分が住んでいる環境ではあまり無いと思うが、周りでは、未成年者の喫煙、無免許のバイク運転と騒音、自転車泥棒などが
あるのが現状である。町づくりとは健康で明るい環境を目指すのが目標であるが、まだその段階ではないように思えます。これから各方面の方と話をしより良い町を目指していきたいと思っています。

高齢化で参加者が居ません

高齢化社会が進み昼夜ともに狙われる高齢者の独り暮らしなど自治会や民政委員、地域のボランティアなどと連携し住民が意識を持って活動し防犯活動を推進し安心安全な地域をつくって行きたいと思っています。

高齢者が増えるほど防犯対策は難しくなりますね。

高齢者が多く住む地域では、防犯パトロールも厳しい現状があります。
また、介護施設などに入所によって持ち主がいるのに空き家化した家も多数見受けられ防犯の部分で不安になることもあります。（現に私の隣家が2軒がそのような状態です。）

高齢者と同居している者としてはやはり高齢者を狙った犯罪が気になります。

高齢者への電話器取付詐欺防止機器の貸出を進めて頂きたい。それかナンバーディスプレイの契約補助を進めてほしい。特殊詐欺対策として。

高齢者社会であっても犯罪がない世の中にしていただきたいものです。

高齢者目当ての振り込み詐欺の発生が減りません。家族構成、経済力等から防止対策を重点的に実施する方法を検討してほしい。プライバシー保護を考慮することは基本です。

今、色々な事件が起きています。子供を持つ親は、とても不安です。
小学校に通う子供がいますが、歩いて、登下校をさせるのは、不安でしょうがないです。毎日、門まで送迎をしたいぐらいです。

今だに振込詐欺にあう方がいるのはほんとに残念
詐欺ゼロを目指して頑張ってください

今の警察官の数では厳しい。
埼玉もっとたくさん増やさなければ。

今は万引きも近隣トラブルも高齢化している傾向があると思います。時間はあるが、お金がない。話し相手がないから他人にからむ。思い通りにいかないとキレル。そんな高齢者にはスーパーや公民館などのよく立ち寄りところでの普及啓発活動をしないと、ネットなんてみません。

今回のアンケートで防犯サポータープロジェクトについて知りました。出来ることからというのがいいと思います。防犯の情報をもっとあげて欲しいです。

今回のアンケートは項目が2つまでしか選べず困りました。せめて3つ選びたかったです。私の住む地域でもよく犯罪のニュースが入ってきます。犯罪をしにくい環境になること、犯罪者が逃げ得とならない(必ず検挙される)世の中になって欲しいです

今月10日に埼玉県より、防犯サポーター用の「防犯ウエストバック」と「青色LEDライト」が届いております。早速、見せる防犯パトロールを実施しております。

今後とも外国人の居住が増加することでしょう。共通のコミュニティを創る必要を感じます。身近で共に遊べる機会を作って頂きたいですね。埼玉で、またこの地域で発生している事件、事故の情報が素早く伝わる掲示板などあればいいですね。特に気を付けることが出来ます。

今住んでいる地区は過去に事件が無いとの事で安心している。お年寄りとかでいつも近所を気にしている人がいて情報も多くて安心出来る。前住んでいた団地は、自殺とか殺人(心中)とかが多くて良くなかった、そこはコミュニケーションが不足で地域力が低かった。地域に対する愛情、愛着が防犯となるので、それを高めると良いと思う。

最近、放火が近所で続いて心配です。
私は市のツイッターとヤフーの防犯情報で、いろんな情報を得ています。早いので助かります。

最近、夜回りが無くなったように思う。

最近ニュースなどをみて、思わぬ人が犯罪を犯すのに驚いている。
(71歳のご老人が女性を刺した事件や新潟の幼女を車で轢き、線路に遺棄した事件、警官による同僚の殺人など)
防犯に係る人の犯罪もあることから、未然防止ではなく、早期発見にもとづく防犯カメラが必要と
感じている

最近のニュースでは防犯カメラの映像がよく見られます。わが町にはまったく設置されていません
が、企業や個人宅にも設置普及できるように助成してもらいたい。

最近の事件解決に防犯カメラの映像記録が非常に有効になっていることを考えると、自主防犯活動
の代わりに防犯カメラの設置と運営を充実していくほうが抑止にも効果あるのでは？

最近 は 不用物の回収業者が 危険だと思います 電話や訪問、ポストのチラシ あやしいです

最近 は、色々な手口の犯罪が多いと聞きます。また、インターネットを使った犯罪も多いよう
です。とにかく1人1人の注意を促し、またお互いの県民同士がなにかあったらすぐに警察に通報して
助け合えるように、もっとできるようになって欲しいと思います。

最近、犯罪が身近になって来ているので、防犯対策は自治体単位で、取り組んでいく事がとても重要な事だと考えます。

最近、近所での犯罪がTVなどで報道されることが多くなった。「犯罪しにくい街」を作る観点からの対策が重要だと思っている。

最近近隣で、夜間寝静まっている間に不法に住宅侵入するという事件があったと聞き、とても驚いています。街灯が少ない住宅街なので、不法侵入対策だけでなく、子供の下校時の安全対策にも、ぜひ街灯を増やしてほしいです。街灯を何本も立てる費用がなければ、LEDなどの安価な足下灯を歩道や縁石上に設置するだけでもいいと思います。ぜひ整備してほしいです。それから、何か地域で犯罪が起こったときの警察や行政からのメールも配信してほしいです。以前千代田区に住んでいたときは、路上での声かけ事案や追いかけて事案などのちょっとした案件でも、こまめにメール配信してくれたので助かりました。先日起こった警察騒ぎも、全然情報がなくて怖いね、という話をママ友としていたところでした。学校づてで登録案内をすれば、そこから口コミで登録者数も増やせると思います。学校に子供を通わせてる親は特に関心のあるテーマだと思うので、ぜひメール配信を始めてほしいです。

最近整備された道路は電柱が住宅敷地内にあることが多いのですが、街灯の設置は難しいのでしょうか
新しい住居が増えた路地ほど街灯がないように思います
積極的に設置できたらと強く思います

細い抜け道(常時市民が通行する道)に街路灯が少なかったり、設置していない所があるので常夜灯・ポスターや巡回が必要でしょう。

埼玉に越してきて25年以上になるが、住宅地内を警察がパトロールしているのは、見たことがない。都内にいたころは、数年に1回は回ってきていたと思う。自治会任せばかりではよくないと思う。

埼玉県が実施している防犯パトロール隊の活動は効果が出てきていると思います。今後も市民を巻き込んで、行政と市民が互いに共同で町の治安の悪化を防止していけば良いと考えます。

埼玉県の特性に応じた県条例の制定

埼玉県の南東部に住んでいますが、この辺は治安が悪いです。住民が犯罪を犯さないような意識改革が必要だと感じます。また、警察官の巡回の数を増やすのは、即効性があると感じます。

埼玉県民の健康寿命が全国2位になった、その要因をAIで分析したら市町村の防犯運動の実施率が全国1位と高いことと関連していることが分かったとの情報がありました。AIの結果を信じれば、防犯のまちづくりが意外なとことに役立っていることをPRしたいと思っています。

参加したくても暦年齢で判断、100歳時代だ。再考期待。

子供・女性に対する防犯防止

子供がいるので、安心した街を望むところですが、少し心配です。警察だけではそんなに動けないと思うので、地域の見守りパトロールを増やして欲しいと思いました。

子供の登下校時の注意と関心。

子供を守るため、道を明るくする、通学路だけでなく公園の行き帰りをパトロールするなどの対策をうってほしい

市の取り組みと、県の取り組みに見分けがつかない。
徹底的に、県市が一体となって取り組んで欲しい。

市街地の防犯カメラの設置。

市町村が主体となり、自治会（町内会）・老人クラブ・各サークルなど、民間活動諸団体に、一定の理解の伴う「義務化的な」活動提起、これらの活動を通じた成果など（創作しても可）を県民に知らしめる活動をより強化する。自治消防組織も、下部・隊員組織を活用し一層の活動を期待する。助成面では、必要と思われるが、金額は少なくして基本的には無償ボランティアが望ましい。また、集合住宅などは、管理組合などに地域を含めた義務化を「政令」などで定め展開したほうが良いと感じます。

市町村の自治組織への働きかけをもっと強化しても良いと思う。自治会の役員は防犯防災についての意識は高いし、行動力があるので動けると思う。

市民みんなが意識しないといけないと思います。

市民一人一人の自覚が一番大事だと思います。確認を第一番にして中途半端な「私は大丈夫」の認識を再確認することをもう一度自覚してほしいです。

市民全員参加での防犯活動が必要。
私も、青パトに乗車防犯活動に参加させていただいています。

私が住んでいます町内は自治会で防犯パトロールを月二回実施して地域の防犯をしています。

私が住んでる団地は、独り暮らしの高齢者が多いのです。管理事務所からやお互いの声かけで、防犯意識が高まる事と、孤独を感じる人が居なくなる事を願います。

私の住む地域では、地域の自治会で協力者を募り、防犯見回りを実施したところ、かなりの効果があり、以前は、空き巣被害が多かったのが、ほとんどなくなったそうです。（自治会が把握している限りですが）
このような状況から、地域での見回り活動が空き巣被害減少に効果があるようなので、他の地域でも行ってみたいと思いました。

私の住んでいる坂戸市 鶴ヶ島市近辺は、高齢者の振り込め詐欺被害と高齢者の行方不明（徘徊）が多いような実感があります。
何か効果的な対策があればいいのですが…

私の地区でも外国人が増えていると感じます。お互いに知り合わない事が、はてな？
もしかしたらと疑心暗鬼やら根拠のない憶測になるかも。外国人も地元の人もお互いにもっと知り合うことが大切です。どうやって？外国人は数人の仲間で行動することが多いようにみえます。まず、川口市の芝園団地から学び、皆で仲間づくりを進めることです。

私は、一年に一回くらいの頻度で、自転車を盗まれております。旋錠しての盗難ですが、もうこれも仕方がないことと半ばあきらめてもおります。”振り込め詐欺”が、無くならない如く、仕方ないことなのではないでしょうか？

私も、地元自治会の防犯パトロールの班長、小学校の防犯ボランティアをお手伝いしています。

私も高齢者ですし我が家には孫10歳と5歳がおりますので孫の安全の為に防犯カメラを数多く設置してほしいです。

私自身、町会の防犯パトロールに参加していますが、暗くて1人で歩くのは怖いような場所がかなりあると感じます。防犯灯の設置など対策が必要ですね。警察のきめ細かい巡回や防犯カメラの設置も効果的です。

私自身が犯罪の被害にあったことが無いので、あまり関心が無いのは事実です。ただ、盗難や車のいたづらを避けるためにホイールのロックを付け盗難防止のセンサー付き車を買って家の玄関の鍵をピッキングしづらい物に替え一応自分なりに備えているつもりです。

私住んでいる武蔵浦和地区は、倉庫や高架下部分が多くあり暗い道が多い。LED街灯に変えているところもあるが、まだまだ不足している。防犯カメラの設置を進めて頂きたい。

私達ひとりひとりも防犯に関心を持ち、取り組みをしていかないといけないと思う。そのために現在起こっている犯罪や危険に関する早くて正しい情報が必要です。迅速に周知するための方法や手段についても考えていただきたいです。防犯メールは昨日の情報だったりするのでもっと早く知りたかったなと思うことが多いです。市からの振り込み詐欺の注意喚起の広報は早くて、気をつけなくちゃと思います。

私有地と市道が混在していて、整備が進まない路地の解消をしていただきたいです。

紙の上の活動ではなく、実際の行動が必要です。 宣伝はあまり効果がない。

児童相談所と連携して家庭訪問を拒否した家には警察同伴で強制的に家庭訪問をしてほしい
親への抑止効果になると思います

治安の悪さを感じる時は、暴走車両とかが平然と街中を走って歩行者にクラクション鳴らしたり、爆音を響かせているさまを見ると感じてしまうのです。得てして一概には言えないことでしょうか、こういうことから犯罪が起こりやすくなったり、こういう行為をしている人が起こす犯罪もあると思いますし、未然に防ぐためにはしっかりと警戒が必要になってくるのではと思っています。

治安の悪化は、重大犯罪と言うよりは、軽いルール違反を放置することからそういう人たちの行動がエスカレートしてじわじわと悪くなるものだと思います。ので、万引きをはじめ器物損壊など軽い犯罪を厳しく取り締まり、治安の悪化を防いでほしいです。

治安の良い地域づくりのために、行政は事業者や県民と協力して効果的な施策を実施してほしい。

自己責任があると、思う。

自己防衛に努める。

自治会（町内会）で薄暮時のパトロールを実施している。町内を4～7人目立つジャンパーを着て歩くだけだが、続けることで防犯対策になる（意識の高い）と思う。パート勤めが終終わったら参加しようと思っている。

自治会で2年役員をして 青パト運転しました。 又2年後位に 防犯の役を引き受けようと思っ
ています。 内の地域は 割と平和ですけど 油断と無意識でいると どうかなって感じかな。

自治会で年に数回防犯で歩かされていますが意味がないと感じます

電柱の地中化と同時に外灯設置と防犯カメラ設置ができないものかと思っ
ています

自治会に防犯資料を配布、貸与し、自治会毎に会員への防犯意識を徹底するように働きかけを行っ
て欲しい。

自治会の地域パトロールに参加しています

自治会の防災担当として講習会やイベントにも必ず出席し、地域の見守り、児童の登下校の見守り
等行っております。14年前に空き巣に入られセンサーライトも外されて、庭のガラスの鍵の所が割
られていました。犬がなくなって1年目でしたのですぐまた犬を飼いました。

自治会を担う役員の高齢化が進んでおり、若い世代の地域コミュニティへの参加を促すことが必要と思う。

自治会活動としての防犯パトロールに参加しています。
ただし、参加者の年齢が高くなり60代の人が入ってこない。
(仕事をしといる人が多い?)

自治会単位での防犯カメラの設置を強力に進めて欲しい。

自治会役員として約10年間防犯意識の醸成、自主防犯組織の充実・向上に努めたが、地域内住民の防犯に対する危機感は薄く、役員としての『想定外の除去』を主要要因とする自主防犯組織の育成は成功しなかった。わが街の自然災害の恐れは、『大雪による約1週間程度の交通不便』ぐらいであるので、役員としての主張が実らなかったのは、ある意味やむを得ないものとの認識を強要されたのが、役員下番後の現在に心境です。一般住民の『想定外の災害に対する危機感の醸成』に対する、行政のアピール、指導につき、さらなる注力を願うところです。

自治体で行ってる防犯パトロールはただ話ながら散歩してるだけにしか見えない。
もっと県の方で各市町村に防犯パトロールの重点ややり方、注意点。力点等
指導してほしい。今のままでは防犯は防げない。

自主的にできるだけ夜道を歩かない。テレビやスマホで情報を得る。

自主防犯活動団体かもしれませんが、夕方に高齢者の方々に夜回りを実施頂いております。とても意味ある活動ですが、歩道いっぱい歩く・大きな声でおしゃべりしながら巡回されるのは、逆に迷惑となっておりますので、フォローお願い致します。

自主防犯活動等による個人個人の意識向上が重要、活動に対し指導支援強化を依頼したい。振り込め詐欺は高齢者一人暮らしが増加するため更に増える、今以上に防止対策の講座や啓蒙キャンペーン強化をお願い致します。

自主防犯組織も1度出来てしまうと、なかなか後から入りづらい。行政が組織を統括するなど、関わりを密にしないと、高齢化が進み、活動が活性化されない。

自転車泥棒や、自転車にいたずらをする軽犯罪を見逃しては犯罪者を増やしてしまう。徹底的に検挙してもらいたい。
また、万引き犯に対しても加害者を守るのではなく、被害店舗を出さないために万引き犯の顔の公開を行ってほしい。万引きは経営者にとっては死活問題です。遊び感覚で万引きされてはたまったものではない。盗んだ金額を支払えばよいといったような対応ではなく、万引きは必ず支払いをしてもらい、手数料として1品につき10万円支払っていただくようにしてもらいたい。加害者を擁護しないでほしい。

自分だけは大丈夫という過信をせず、また他人事でなく、自分事として考え行動することが大切な事だと思う。

自分の身は自分で守れと、それでも襲いかかる脅威は皆で協力せよと
3～4人ずつで自警団みたいなチームを作れたらいいけど無理なので、定期的に外を見回って、通行人がいたら覚えとくぐらいでも役に立つかと

自分の身は自分自身で守るしかないと常に感じている。それでも降りかかってくるときは、災難を最小限にとどめた注意したく思っている。

自分は大丈夫だと過信し過ぎないように
皆が明日は我が身と思って注意していきたいですね

質問4で立地的に人目がある旨を書きましたが、死角が出来難い街並みにできるだけしたり（以前はプライバシーの侵害で防犯カメラに抵抗があったのですが、時勢的にやむを得ないのかなとも思います）、散歩する人や警察の目配りがあると犯罪が起きにくいので、強化出来るといいかと。

質問7で記載しましたが、住宅街であっても街灯が少ないです。ポスターなど一過性への投資では無駄だと思います。
犯罪が起こりにくいではなく、犯罪ができない環境の構築に投資をしてください

実際に行なっている防犯施策に関する数値情報の提供

車が頻繁に通る一般道路と近隣の住民が主に使う生活道路を明確に区別し、生活道路には関係の無い一般車は進入できないようにすることで、歩行者の安全のみではなく、不審車の侵入をなくすべき。
また、防犯灯・防犯カメラの設置で、不審者・車を確認できるようにする。
まだ夜道が暗すぎる場所が多い。

車両（バイクも）の盗難対策として、個人が行う対策以外に行政として何か対策できる事は無いのでしょうか？

周辺地域の犯人が逃走中だから気をつけてという防犯情報が夫の友人から夫経由で回ってきたのですが、そういった情報を早い段階で行政から聞きたいです。

住みにくい世の中になったものだと感じている。自分で対応できるものはその都度実施しているつもり？高齢になり皆さんに頼ることも多くなってしまった。よろしくお願い致します。

住んでいる地域で夜間に、防犯パトロールをしてくれる方達がいるので、夜にゴミを不法に捨てていくことや、たばこの吸殻のポイ捨てなどで、以前は困っていましたが、最近そのようなことが近所では少なくなった気がしています。夜間の防犯パトロールは犯罪の抑止力になっていると思います。

住宅や所有している乗り物への防犯対策グッズを自治体から支給していただけると助かります。

住宅街が暗いので、明るくして欲しい。本当に、防犯対策を施して安全に暮らせる街づくりに取り組んでいるとは思えないのが残念。

住宅街に住んでいるが、街路灯が非常に少ない。大きな公園に隣接しているので特に感じる。路上駐車もあり、巡回パトロールも多くしてほしい。

住宅街も高齢化が進んでいるため、具体的な活動に人が集まらなくなっている。主要なルートに複数の防犯カメラを設置するような一歩踏み込んだ取り組みを検討する必要があるのだろう。

住民が互いに挨拶を交わす町づくり、各自家の前の道を掃除する町づくり、公共物への落書きを放置しない町づくり等が大切と思います。

住民自身が自覚的な参加を促す対策の推進

宿泊の少ない埼玉県の観光で夜間の治安を守ることは重要となります。

ナイト・タイム・エコノミーにおいて地元の方の巡回活動は渋谷区の例でも重要と言えます。

地元住民が参加出来るような警察との連携活動を行い、防犯対策として行って下さい。

出向かなくても、電話をしなくても身近に起きている小さな事項を情報として発信できるシステムがあっても良いのではと思います

巡回をもっと徹底してもらいたい

小さいマナーから守れる町が防犯に繋がると思います。

小さな公園や駅などに高性能のカメラを設置
夜の繁華街も同様。
さも素人を装ったいかげしい勧誘が隠れるように立っている

困りごとなどで相談を受けた時の警察の対応があまく、できるだけ件数を減らそうという姿勢がみえて危険察知能力が低い。

小学校では把握しているのに中学校では知らない情報等があるのですみやかに共有できるシステムを作って注意喚起してほしい

少子高齢化社会での防犯・詐欺防止は非常に難しいと思う。独居老人で介護を受けている人だけの一角が生まれたりすることもあると思う。そうした地域への防犯となると、介護さえ難しいのに、ほとんど対応できないのではないかと？小生にはどうしたらよいか分かりません。

少子高齢化社会となり、一人暮らしの高齢者が増えていくので、地域の見守り活動などがますます大切となると思うので、その仕組み作りやその強化に努めていただきたいと思います。

消防団活動の一環に防犯に関する広報（街頭でのグッズ配布、消防車によるアナウンス）を行ってもらうのはどうか。防犯・防災は住民生活に密接にあり、地域を知り、顔の見える消防団員が広報等を行うことは意義があると思う。

上尾市在住です。地域の小学校には登下校時に見守り隊の方々がいっぱい活動しています。また校長先生をはじめ先生方も必ず道路に出て見守ってくれています。私自身も防犯のための青パトに乗って区内を走るボランティアをしています。青パトは色々な団体の方が毎日順番で担当しているので、ほぼ毎日市内で何台もの青パトが地域を走っています。また、最寄駅のコンコースにはいつも警察官が立ってくださっています。それは防犯意識の強い街だということを感じています。このような地域での地道だけれどもきちんと続けている活動のひとつひとつが犯罪の抑止となって、犯罪が減るのだと思います。

常に見られているという意識を持たせるため防犯カメラを各所に設置してほしい。SNSによる誤った情報を拾わないためにも公的機関が確実な情報をつかめるようにしてほしい。防災無線は建物内にいると聞きづらく、冬はシャッターをしめることが多いためほとんど聞こえないため効果を実感できない。市のLINEなどを登録しても、防犯情報に特化したものでなければ不要なエンターテイメント要素のある通知が来て煩わしいため、警備会社の安全確認サービスのような簡潔な情報提供ツールが欲しい。

常に周りと連携を取りやすくする活動の推進

常時 パトロールカーで 警察官が見回りをしてほしい

見回り隊の 方々に嫌なことをされることもあるので 辞めてほしい

常夜灯の有効設置。
電柱を利用した常夜灯が多く設置されているが、意味のない個所にあつて必要な個所がない設置がみられる。重要な個所は常夜灯、あまり必要ない個所はセンサー感知常夜灯など知恵・工夫をした安全管理をお願いしたい。

情報を駅や大きなお店など、皆が見るところに掲示してほしい

情報を直ぐに提供して、対策も教えてほしい

色々な手口の犯罪が増えているので、防犯や情報提供をもっとして欲しいです。

振り込み詐欺については、核家族住宅（一人ないし二人だけの家）に対して、警察官またはわが町防犯隊などが直接訪問をするなどして徹底的に指導することを実施してほしい。

振り込み詐欺は主に高齢者が被害に遭っています。振り込め詐欺を区別して重い罰則強化をしないと、永遠にこの種の事案はなくなる、と思います。高齢者の多くは予防思慮が薄く改善を個人に求めるのは期待できないと思います。罰則強化を厳しくし、悪徳詐欺集団を壊滅すべきです。

振り込めサギはなぜ撲滅出来ないか不思議です？。理由が知りたいし、分析しだいで撲滅対策ができるのでは。

振り込め詐欺がマスメディア等で情報を提供しているのに被害者がなくなるので、高齢者の固定電話（任意）にはNTTでワンクッション誰かが入るとか、テープを流すとかが、必要だと思います。

振り込め詐欺が日本全国、各県で毎月何億、何百億と発生しているのに行政（国を筆頭として）の取組が非常に甘いと思う。何千万、何億をだまし取っても刑罰が軽いと感じる。警察も組織を上げて最新の機能も使い詐欺グループを捕まえてほしい。

振り込め詐欺なんかでそうですが、一番悪いのはだますほうなのは十分承知しているのですが、だまされる方がいるからいつまでたってもなくならないのも事実で、だまされることによってほかの方の被害が増えるというような意識を持ってほしいと思います。

振り込め詐欺について、ますます手口が巧妙になってきている。
広報などで、最近の新しい手口などを紹介するなどの方法もあって良いのではないかと思います。

振り込め詐欺の疑いのあるはがきや電話が頻繁にあります。その都度防災無線等の注意喚起が流れます。そうした日常の小さな取り組みが被害を減らしていけるのだと思います。誤解されるのを承知でいえば、外国からやってきた人たちの思いがけない犯罪に驚き、大きな不安と猜疑心をぬぐえません。

振り込め詐欺の刑事責任を強化しないと、更に被害が拡大すると思う。

振り込め詐欺の実害は、経験していないが電話での怪しい経験は数件ある。例えば ①息子の男女関係での妊娠にまつわるトラブルを大げさにして金での解決策を2・3名の演出でせまる例 ②わざとだみ声の息子に擬態してインコウ癌の診療・手術の費用支援を求める例 ③太陽光発電の勧誘とそれの売電までのサービス代行を含めてもいた。（この件では小生専門が電気工学であることから、それらしき質問返して電話を相手が切った）どの例でも相手の言動の矛盾を突くと効果があり、83歳ではあるがこのごろ一度も遭遇していない。どんな場合でも冷静さが肝心。

振り込め詐欺の注意喚起の防災放送の内容が
毎回同じで ただいま町内の各家庭に電話が多くかかっています と
本当に電話がかかっているのかどうか
もっと現実性のある内容の放送ができないのでしょうか。

振り込め詐欺の防止に防犯が集中している気がする。

振り込め詐欺の防止のため、金融機関の窓口での注意が役立っている。

振り込め詐欺を対策を徹底して欲しい。

振り込め詐欺被害が多いので銀行などで注意喚起を呼び掛けたほうが良い。

振り込め詐欺防止などは徹底して、実施されている感じがする。

振り込め詐欺防止のキャンペーンやNHKの放送など多くやっていますがいまいち説得力がない。
もっと単純明快なものにし高齢者が記憶できるものにする。
例：「電話で金は詐欺」 「還付金は詐欺」

振り込め詐欺防止対策について重点的におこなってほしい

新しく出来る道などには防犯カメラの設置を義務化するなどして、日頃からの防犯意識を徹底してほしいです。

新聞で知りましたが、地域内で振り込め詐欺があったそうです。
防災無線で警察署からのお知らせをしているにも関わらず被害にあうなんて。
もっと、防犯に対して身近に周知できるようチラシ配布やパトロール等していただきたいです。

深夜の一人歩きの喚起啓蒙。

真っ暗になっても遊んでいる子供が多いので、夕方の放送に「おうちへ帰りましょう」等のメッセージを入れていただけるとありがたい

身の危険はいつ起こるかわかりません。未然防止策が重要と思います。交通事故の被害が多いです。身近な国道299号線の深夜の走り屋が問題と感じています。

人の性善説で成り立つ社会は崩れつつあるのかなと、最近の凶悪犯罪の多さをニュースで知るにつけそう思います。本来は嫌ですが、防犯カメラなどで監視する社会にしていかなくは犯罪を抑制することはできない世の中になってきているのかなと思います。
また、経済格差をなくすことは不可能でも高収入の人も低収入の人も平等に暮らすことができる世の中であればなと思います。

人間はもともと悪だから 他のことを簡単に信じないようにした方がいいと思います。

人口が増え、明らかに治安が悪くなってきた。
実際にニュースで地元の名前を見ることが多い。
警察のパトロールを強化してほしい。
そして暴走族がうるさいのでなんとかしてほしい

推進していただきたい

生活困窮者や弱者の生活支援の充実による悪人化の事前防止が最も重要。

声かけ運動や地域見守りなど、自分でできることに取り組んでいきたいですm()m

声掛けなどを積極的にやっていきたい

絶対的な安心はないということ、例えば小学校レベルで、子供だけではなく、親にも啓蒙活動すべきだと思う。
子供を通わせた小学校だけかもしれないが、何とか記念などと理由をつけて子供だけでディズニーはラストまで、最寄りの駅に帰ってくるのが23時。中学生しかり。
危険を伴うという発想を持つ親はほとんどいなかった。
子供だけではなく、親にも。

まずは、警察官を増やす努力をして欲しい。

先ずは地域の「あいさつ」運動の徹底。予算も計上することもないので。

先日、スーパーの駐車場で、車の後輪タイヤホイールを盗られました。駐車30分ほどの間に。注文し6826円もかかりました。盗まれない方法はないのでしょうか？

先日、家の前で、若い男性と老人がもめていました。（途中、止めに入る人もいて、最終的には警察が来ました）
はじめは老人のほうがどなりごえをあげていたので、怖いな、と思ったのですが、よく聞いていると、若い男の人が、逃げられるのに逃げずに、『タスケテ～タスケテ～』と嘘っぽく言っていました。
何を言いたいのかというと、一見加害者っぽく見えた人が実は被害者で、被害者面している方が加害者ということもあるのだなと、若い人は、まるで当たり屋のように被害者気取りでした。
普通の町中の日常のなかで、こんな人間がいるのかと驚きました。
やはり、防犯カメラなどが必要なのかかもしれないと、考えてしまいました。

先日このテーマに関する、県のイベントに出席させていただきましたが、多くの方がかなり高齢のように感じて、もっと若い世代が活動しなければならぬと思いました。児童・生徒・学生の保護者や大学生なども巻き込んで活動を展開してほしいと思います。
パトロールの様子を見てみると、地域の高齢者にまかせておけば良いように思っている自治体や町会が多いのではないかと考えてなりません。

川口市ではクルド系難民の在住者が増えているように見受けられ、生活習慣の違い、子女の就学就職困難などから今後トラブルが予想されるので予防的な対応が望まれる。

川口市在住です。しょっちゅう放送で注意喚起などを行ってくれているのでとても助かっています。

川口北警察署の早期整備をご検討ください。
また、県公務員の通勤時に防犯パトロールを行う事を義務付けて下さい。

前々から考えていたことですが、一般住宅街の街中の隣近所でも、繋がりはほとんどないに等しく、繋がりの機会も全くない。私宅もここへ移転以来43年になるが、全く変化は感じない。それだけ安全なことであろうと考えている。もっと町単位のつながりが強くなれば安心であろうと思うこともある。今の世の中「全て個人の自由と個人の責任」と判断している。私宅は80歳以上の老夫婦二人の生活に大きな不安を覚えている。

全国的に賃貸住宅の空き部屋や、空き家が増えていると聞く。
空き家が増えると、自然と暗くなるので、住宅街の特に奥まった場所の賃貸住宅等の四方向や道路標識に街路灯を設置。増やし明るくするのはどうか。
電力は、ソーラーパネルとソーラーセンサー内蔵型のもので十分なので、市販品を応用できる。また、自然エネルギーを使用するので、排出ガス問題はクリアされる。
窓カラス用2重ロック錠も規格を作り、強度を増すなどの対策をしてほしい。

賃貸住宅に関しては、管理会社と協定を結んで、防犯フィルムや防犯ガラス交換の援助。窓ロックの複数箇所設置。
ソーラーライトの設置をする。などの補助をしたらどうか

素早い情報提供をお願いします。

相談窓口の設置が大切だと思う、警察はハードルが高いのでその前段階で気軽に相談したい。

窓格子やシャッターなど、集合賃貸住宅での一定水準の防犯設備義務づけ。

草ボーボーの空き家やごみ屋敷のがどこにあってどんな状態かどんな人が困っているか、自治体の人に知っていて欲しい。地域の人が相談しやすいように担当窓口の敷居を低くしてほしい。

他県から越して数年ですが犯罪の多い県の印象です。犯罪減少に向けてがんばってください。

多発している振り込め詐欺の撲滅に向けて、引き続き取り組んでほしいです。

大宮駅周辺の警察巡回の頻度向上

誰もが安心して住めるまちづくりを期待します。特に子どもや女性に対する犯罪防止への強化を望みます。

地域ぐるみで安全な町を作り、誰もが顔を知っているような町になれば良いと思います。

地域ごとの防犯意識の向上と関係官庁との綿密な協力が必要と思う。

地域でのコミュニケーションが大切と思いますが、住人の入れ替わりもあり難しい問題です。

地域での住民の自主的なパトロール実施など意識の改革が重要と考えます。

地域で協力する

地域のコミュニティの活動が活発なほど犯罪が少ないように思います。
挨拶があるところからは、犯罪が起きにくいと思います。

地域のコミュニティ健全であれば、犯罪抑止に繋がり、被害が広がらない対策が取れると思います。
住民同士が繋がる対策が最も効果があると考えてます。

地域のつながりが薄れている今、防犯に、補助金を出して、地域の取り組みを、強化したい。

地域の協力が必要。

地域の結びつきも希薄になってきている昨今、地域、行政、県に対しての期待をしても無駄なように感じている
特に、外国人住民が地域に入ってきて、地域とは別の生活様式で暮らしているのが、不安感を覚えている
空き家も多く、それも地域に治安を作り出しているものとする
外国人居住者が、住民と同じように生活をしていけば不安感も感じず、一緒に生活もできると思う

地域の自治会を使い防犯活動をする

地域の自主的な防犯活動への育成、支援を行ってほしい

地域の自主防犯活動の推進・育成・と支援を行うことを希望します。

地域の社会福祉司の活動を見直し、高齢者宅に声かけ活動を重要活動にする。

地域の人が自主的に見回りをしているようですが、昼間の安全な時間帯でなく、夜に重点的に行ってほしい。

地域の町内は広い、なかなか対策をとっても個人情報ではできないのではないのでしょうか。

地域の防災無線による犯罪情報の周知

防犯カメラの増設

警察官による公民館での その地域の犯罪状況の周知と対策教育による注意喚起を高齢者へ毎年実施。

地域の防犯に協力できる人を積極的に募る

地域の防犯は、地域の自治会の活動に重きを置くべきでしょう。自分事としての自主防衛が必要だと思います。

地域の防犯意識が高くなるのが一番だと思います

地域の目があることを住民が確認できるように地域活動を行う。住民による夜回り、昼の巡回、これらの自治体、警察相互間連絡網、などにより有事に迅速に対応できるようなシステムを構築する。犯罪者に警戒心を与え未然に犯罪防止を行う、地域防犯キャンペーンを展開することです。

地域自治サークルの育成ならびに助成

地域住民のパトロールの強化。

地域防犯活動の実施地域での成功事例を、紹介する取り組みを積極的に進めてほしい。

地域防犯推進委員の活動も早8年経過。

我が地区の大きな犯罪や事故等は発生が無いが、いつ発生するか分からないのが、犯罪や事故ゆえ、防犯パトロールなどの地道な活動が全員参加で地域活動として定着化すれば効果が期待できる。

毎日の種々の犯罪で防犯カメラが有効に活用されているが犯人検挙の為ではないはず。防犯、犯罪予防の防犯カメラを期待したい。

地元の自治会での防犯活動にもっと県・市町村の支援が欲しいと思います。

地元警察と各市町村の連携をスマホ、タブレットの活用をレベルアップして強化をして頂きたい。犯罪危険箇所等は立体地図表示して安全対策に反映をお願いします。

地元自治会の防犯講座に警察等から講師を呼んで話をしてもらうことがあるが、おしなべて犯罪件数や検挙件数などの数値の羅列が多く、住民の危機意識の向上につながらない。もっと、地元（あるいは近隣）で実際にあった事例を示し、どうすれば防げたはずだったかといった具体的で説得力のある講演をするよう勉強をしてほしい。

地道な広報活動と防犯カメラの設置の推進。きれいなポスターやチラシ配布では効果が期待できません。

張り紙や、ティッシュ配りくらいでは、犯罪防災意識に上らない。心（気持ち＝感情）に落とし込まない限り、人の心が動かない。

【積極的な意識】をもつ人の呼びかけには、耳が自然に向く。一人ひとりの意識に上るための心理を利用した方法を考えてほしい

朝4時に帰宅7時に外に出たらもうバイクが盗まれていた。警察によると行き止まり路地にある我が家では、下見して特定車種を盗むプロだろうとの事。娘の自転車も盗まれたし、先日は近所で放火が2件。夜間不審者に娘が追いかけられた事もあり、最近怖い。警察官の巡回が一番効果的と思うが、忙しいので増員かみなし警察官にパトロールをお願いできればいいなと思う。

町会の防犯ボランティアの組織を作る

町会レベルでの意識向上、実行力アップが必要と考える。

町会単位で、防犯対策講座開催や情報の共有できると良いと思います。

町会単位で活動などをしたほうがいいかなと思います。

町中の至る所に防犯カメラの設置をお願いします。県や町で設置費用を負担すれば、一般の人もつけるようになるのではないかと思います。またドライブレコーダーも防犯カメラとしての機能にも流用できるのではないかと考えます。

町内の防犯パトロール、地域の見守り活動などに参加して、振り込め詐欺防止対策の(チラシ、啓発グッズを配布)など行っておりますが、地域住民の人達の関心がイマイチ、もっともっと防犯キャンペーン等の各種イベントを開催してほしい。

通学路の安全に力を入れてほしい

田舎なので、防犯カメラなどなく子どもたちの登下校や、外遊びがとても心配。
最近は、不審者なども増えているので、防犯を強化してほしい。

兎に角、交番に行っても、警官がいない。その理由を聞くと警らや犯罪対応で不在が多いとの話を聞くが、これを改善しようと言う計画がないのも現実で、そもそも、警官が不足していると感じている。増やす気がないのか、そのあたりも明確に説明が必要である。

兎に角駅周辺の開発が遅れているのか街灯も少なく暗い。
駅前眼科から線路沿いの痴漢の事案が多発しており、不審者も、捕まって居ないようです。
前からタクシーの運転手さんから耳にします。
今月に入ってから耳にします。

東川口在住ですが市街地と比較すれば犯罪が少ないと思うので
あまり心配はしていませんが防犯カメラの設置を増やしてもらえると
安心につながるかと思えます。

道徳についての取り組み

道路の分離

道路や街路、バス停、駅、公園、駐車場、屋上のあちこちに防犯カメラの設置を、もはや義務づけ
して抑止効果を高めて欲しい。警備会社と警察職員の現場を担当する人には大変な任務なのだから、
高収入になるよう助成を。性犯罪、窃盗、放火などの複数回の余罪があるものの位置情報の公開を。

特に夜道は一人で歩かない 其々が徹底するべきだと思う

独居老人の父が、地域で安全に暮らせることが望まれるので、その延長線上に地域の防犯もあり、身近な問題と捉えています

二重、三重の防犯対策のすることで、抑制を行うことだと思います。

日に日に人間自体のモラルや知能が落ちている以上は今後日本が貧困国家に突入する上では町単位でも拷問による刑罰を考えるべき

日頃から意識を高めるように気を付けさせる。怪しい人物の情報をもっと積極的に集める。もちろん人権に思慮するが、地域の声をもっと採用すべきである。

日常いろいろな業者が車両での営業（宅配・輸送等）しているので、それらを防犯に最大限利用すべきと考える。特に車両に大きく防犯活動をしている旨の表示をして、犯罪者の目に触れるようにすることで、防犯の効果が上がると思う。また、運転者に恆に防犯の意識を持って活動してもらう様にすることも、防犯に役立つと思う。児童の登下校、路上でのひったくり、空き巣等には効果があると考える。

日本は安心・安全な国と評価されていたが、最近は悪質・凶悪な犯罪が多発している
まずは住民が地域のネットワークを充実するように心掛けて行けば住みやすい街になって行くのではと思います。

年配の地域住民が常日頃から、散歩等で地域を歩くことが一番いいのだが、他人には要求をするが、自分はやりたくない、年齢が高いからといって、協力はしないことにいつもあきらめている。

私は、時間があれば、地域を歩くように心がけて実行しています。

薄暗い場所へのライトなどの設置。
登下校時の通学路において、近隣住民が子供達を見守れるよう喚起

犯罪が起こりにくい道路公園等の街づくりに期待している。
個人の意識が防犯ということに向いていない。

犯罪に対してどんな刑罰が与えられたか、具体的な例を挙げて広報紙やチラシ等で多くの人に知らせても良いかもしれません。

犯罪に対してもっと研究されて欲しい。犯罪の起きやすい、起きにくい環境はそれなりに差があるはず。研究のためにはデータの蓄積、解析が必要

犯罪の温床となる場所を作らない、作らせないこと。特に都市全体が清潔感にあふれるよう、不備が予見される場所は徹底して改善すべき。水清き場所には悪ははびこらないの言葉通り。そのためには住民相互の自主的な活動と地区町村等の積極的な関与が必要。事後対策より事前対策をもっと図るべき。

犯罪の防止については、地域住民の連携と個人の防犯意識の向上が必要であると思います。

犯罪の防止対策は近所付き合いや 周りにいる子供お年寄り全ての人たちに関心を持つことから始まるのかなと思います。 誰が住んでいるか隣の人も知らないのでは 防犯対策はできないと思います。

犯罪を0にするのは難しいが犯罪と同型のペナルティーを課す罰、見せしめの刑などと思うが如何でしょう、悪いのはいくら弁解しても悪い事のは変わらないのである。

犯罪をさせない・防ぐ雰囲気を作り上げる事が大事。

犯罪をする人が多いです。
我が家では人に騙されたり詐欺にかかったり嫌な思いをしています。
私も主人も優しく、人が良い、軽い感じの人とされているのだと思います。
これからは自己防衛が必要です。そんな良い話はないと疑って落ち着いて物事に対処しようと思っています。
身近な人に規定の金額よりも多く納めるように言われ高額のコストを取られたときはショックでした。
悪い人はいます。私がそういう状態になったときそっと助けてくれる身近な人がいたらいいなと思います又ひとがそういう嫌な状態になったときそっと助けてあげる人間になりたいと思っています。

犯罪事件が発生した場所、内容等について、担当警察署は極力早く自治会に連絡してほしい。自治会を通して住民に知らせることにより、住民の防犯対策がより具体的になってくると思う。

犯罪者に対する厳罰を強化することで抑制を強化する。

犯罪者の情報提供をお願いしたい。
昔の綾瀬のコンクリート詰め事件の未成年の犯人が川口に居たなんてありえない。

犯罪者を作らないような国作りへの協力、このままでは犯罪はなくなる

犯罪者情報の提供

犯罪防止のためには刑罰の強化が一番重要だと思う。近年、刑罰の一般予防的効果が軽視される傾向があるが間違いだと思う。国に対し刑罰の強化を働きかけるべきだと思う。

被害に合わないよう、一人ひとりが意識を持つ必要がありますが、高齢者の1人暮らしの方も増えてきているし、犯罪のない明るい街になるよう願っています。

不法移民の流入は犯罪の温床。厳しく取り締まるべき。

富士見市に在住ですが「詐欺被害」が多い地区のように思いますので監視の目は必要に思います。銀行、郵便局の窓口案内の人の「協力」が一番だと思います。

保育園(対象:親子)や幼稚園(対象:親子)、小学校(低学年対象:親子、高学年対象:本人)、中学校(対象:本人)、高校(対象:本人)、大学(対象:本人)で一貫した「安全教育」を地道にしてほしい。また、シルバー向けにも。自分の子どもを「被害者はもちろん、加害者にもさせない」ようにするには、「安全教育」の中の市民性教育が大事だと思います。
いちごっこになろうとも、息の長い、一貫した教育や制度が必要だと思います。
よろしく願います。それができるのは、政治しかありません!

放火、殺人、テロはいつ発生しても不思議では無い、という意識で日常生活をおくらなければならない。捜査機関に於かれても徹底監視を願いたい。

防災さいたまの放送での啓発。

防災上尾の無線が、我が家からでは聞き取りにくいです。
犯罪情報メール（正式名称忘れました）ニュースや子供の通っている小学校からのメールで内容が分かるのですが、このようなメールの来ない家庭には情報が行きわたらない可能性が高いのでは？
もう少し、放送が流れる箇所を増やすか、犯罪情報が見られるメールの存在を周知することも防犯につながるかと思えます。

防犯カメラ、防犯灯、防犯パトロールの対応策が最高です。

防犯カメラ、防犯灯の設置はすべて必要。
交番の設置を多くして欲しい。この案件は色々難しい問題はあると思いますが、第一番に考えて欲しい。

防犯カメラの設置、街灯を均等に配置して設置もれのないようにする（たまに街灯のない暗い道に出くわすので）。

防犯カメラの設置。

防犯カメラの設置と警察官による巡視がやってほしい。注意していてもひったくりを年寄りには防げない。凶器を持ってくる犯罪者に対抗することは素人には無理。どこで犯罪を犯してもすぐに捕まるようにする。金がなくなったら犯罪を犯せば食事と住居が保証され、病気からも守られるという現在の状況はなくすべきだ。

防犯カメラの設置は、必要と感じます。犯罪防止と犯人確認になる。

防犯カメラの設置や、防犯パトロールカーにより地域を見回っていただくことは防犯上、大変効果的だと思います。

防犯カメラの設置を期待したいが、プライバシー保護との兼ね合いがむづかしい。

防犯カメラの設置を進めてほしい。
地域で設置する場合には補助金が出るようにしてほしい。
防犯カメラの設置によってプライバシーが侵害されるという人もいそうだが、そのような例はあったのだろうか？
あったのであれば、どうすれば防犯とプライバシー保護の両立が図れるか、県としての見解を示してほしい。

防犯カメラの設置を増やしてほしい

防犯カメラの設置を増やす

防犯カメラの設置を増やすことと、見回りの強化を推進して欲しいです 防犯と同時に事件の早期解決にもつながると思います

防犯カメラの設置推進

防犯カメラの増設

防犯カメラの増設とそのネットワーク化の推進（個人情報保護対策へは十分な配慮）

防犯カメラの増設をお願いしたい

防犯カメラの増設を期待してます。

防犯カメラの普及を国・県・市町村で援助して欲しいです。昨今犯罪があった時の決めては必ず防犯カメラによる映像が出てきます。ひとの協力では町を守る限界があるとおもうので各個人宅でのカメラ設置の補助を希望します

防犯カメラは犯罪行為を抑止するだけでなく、捜査でも重要な役割を果たしていると思います。多くの設置を望みます。

防犯カメラを至る所に設置する

防犯カメラを増やしたほうがいい

防犯カメラを増やす。街灯を増やす。特に小学生以下の子供達を守ってやりたい。

防犯カメラを増やすことで、抑止力になると思います。

防犯カメラを要所要所に設置して犯行を躊躇するように仕向けて欲しいと思います。

防犯カメラ設置は効果があると思うので追加して欲しい。

防犯サポーターで地域の防犯活動をしている。
振り込め詐欺の被害が多発している為、啓発活動をもう少し活発にする必要が有ると思う。

防犯サポーターになりました。普段から地元の人が、声かけやクリーン活動などのコミュニケーションを大切にすると、地域を守ることにもつながると考えます。

防犯サポータープロジェクトはもう少し組織力をつければもっと力を発揮すると思います。

防犯サポータープロジェクトは初めて知りました。興味があります

防犯サポータープロジェクトを、知りましたので、自分にできることがあれば、参加してみたいと、思いました。

防犯サポーター興味があります。

防犯サポーター向けにセミナーを行って意識の向上とモチベーションを高めることが必要。

防犯だけを取り扱うのではなく、暮らしにおけるリスクの一部として防犯がどの位置にあるのか？だから防犯にはどのくらい気をつけるべきなのか…などの観点で評価できる様な情報を展開してほしい。

防犯ではないが、自転車でのスマホを徹底的に取り締まり、指導してほしい。高齢者は非常に怖い思いをする。

防犯ではないが子供の虐待阻止を強化してほしい

防犯といっても多様な犯罪の防止には行政だけでは限界があると思う。県民自身が危機意識をもつことが大事で、
①犯罪を含む事件
②事故(特に交通事故)
③上記以外
についての対応を常に考えられる環境を作るべき。

防犯と言っても危険度があれば、速報を最優先すべきでしょう。
以前、近場で事件あったとき、発生から1時間以上かかっていることから、この点については非常に不満がありました。
熊谷の事件に関係しろ、警察、自治体は何かしらの他者に関わるトラブルがあれば、発生から情報を連携する以前に即座に事件を報じることに意識を高めるべきです。

防犯については、県当局任せでなく、市町村・警察・学校・企業・住民との連携による取り組みが必要と思います。その意味から県のリーダーシップが望まれますので、宜しくお願い致します。

防犯については、今までは関心がなかった。しかし、最近のニュースを知るにつけ高齢化社会になると犯罪に巻き込まれるリスクは大きくなった。差別するつもりはないが、外国人が増えて来ていることに何か不安な気持ちが大きくなった。

防犯には個人レベルとコミュニティレベルの2つがあると思います。個人レベルは、自らの意識を高めることですが、当然に情報が必要です。その意味でコミュニティレベルの活動が必須になってくると思っています。県の方で要求があれば個別に様々なトピックでレクチャーをしていただく制度がありますが、例えば、防災についてマンションや、自治会などに対して県、または市町村から宣伝いただいて総会などの時に10分、15分でお話をいただくなどの取り組みがあるとより、広い範囲で防犯意識を高めて行くことができるかもしれません。一つのアイデアです。

また、ソフトとハードの両面もあり、前段で書いたところは、ソフトの部分です。ハードという観点では、場所により、街灯が少なく女性、子供、年寄りの一人での夜の行き来は個人で気をつけていてもという懸念はあると思います。その意味で、街灯（LEDの方が省エネでしょうか？）を増やしていただくこと（もちろん、駅周辺など、費用対効果のあることが必須です。）は、調査をいただき検討をお願いしたいと思います。それと、防犯グッズの配給もいいのですが、何かあった際に実際に使えるかという問題もあり、その時の状況により個人差が出てしまうことを考えると周りのみんなの意識の向上をすることがより重要ではないかと思っています。簡単なことなのですが、声かけ運動は、相手に対する無関心ではないというシグナルを与えるので心理的な防波堤になることは間違い無いと思います。勝手に書き連ねてしまいましたが、よろしくご査収いただければと思います。

防犯に関する意識を高めることが基本だとおもいます。したがって講演会など、住民が集まる機会には、チラシを配るとか、防犯についての留意点などを表示するなどを徹底して住民)全体の、防犯意識の向上を常に心がけていきたいですね。

防犯のための環境整備が必要と思います。
空き家対策、空き地対策、防犯灯・防犯カメラの設置など。

防犯のまちづくりには県や市町村の強力な支援が必要（例えば、防犯カメラの設置、防犯チラシの配布、防犯パトロール活動の支援、防犯無線の徹底等）。

防犯のまちづくり事例等を積極的に広報すること。

防犯の核になるのは地域・民間ではなく、警察である。

防犯の啓発については、かなり進歩していると思いますが、地域格差が大きな現状があると思っております。

また、近年はネットによる犯罪も多く、そちらへの対処も必要不可欠になっていると考えます。特に、交通不便地、駅から遠方にある地域の防犯が心配です。

防犯パトロールの強化

防犯パトロールをしているのをみかけますが、ただ歩いているだけのようには思います。もっとキョロキョロして、周りを見回してもらいたいですね。（ボランティアの方には感謝しておりますが・・・）
外灯を増やして明るくする。

防犯パトロール犬の導入をぜひ進めてほしいです。
以前どちらかの自治体で行っていることをテレビで見ました。散歩中にパトロールをするそうです。
その際は参加したいと思います。

防犯は重要です。

防犯も大切だが、催眠商法のような店舗が増えているのをどうにかして欲しいと思う。無料で商品を配っては店舗のせまい空間に押し込んでみんなでスタッフの言葉を復唱させている様子は気持ちの良いものではなく、ましては中学校の前での店舗は許せません。グレーな企業ではありますが、しっかり管理をして欲しいと思います。

防犯意識はお互いを思いあう気持ちは必要だと思います。
自分の事として、周りに気を配りたいです。

防犯意欲の高い街だということがわかるようにキャンペーンを繰り返すことが重要だと思います。

防犯活動に絞るのではなく、他の活動（施策）などとの連携も効果的だと思います。

防犯活動を大型スーパーなどでやると身近に感じると思います。

防犯活動等で「防犯をしている」と周知させる方法があれば抑止になると思います。
警察と地域で町ぐるみで対応すれば良いと思う。

防犯啓発と組織、地域見回り、危ない場所を知らせる、多発場所を防犯カメラをつけたり、連絡場所を見やすい位置に掲示することでの抑止力が求められる、住民同士の連絡、声掛けなど地域での取り組みを安全パトロール講習により周知する、地域を理解してもらうなど対応をするときかと思う。

防犯事件の告知により、気を付けなくてはと心することが出来るが、一般的に言って、事件を隠す傾向にあるように思う。もっと、いつ・どこで・どのような事件があったか知らせてほしい。

防犯対策していることが、犯罪行為の抑止につながる。自治体が対策していることをアピールするべき。個人では限界あり。

防犯対策ですが個人的に意見を述べさせていただきます。
例えば「悪質な振り込め詐欺」テレビ、ラジオ、新聞等々でこれでもかと注意を促すがなくならない。私の意見はこれらは全て後手対策で、例えば電話が鳴らなければ電話を取ることもない。家主が必要としない電話受信はベルが鳴らないような電話機はできないかである（家主が必要とした番号を設定し、以外の電話は受信しないようにする）こんな対策はどうでしょう。

防犯対策は難しいこと。一人一人が注意をしても今の世の中何を信じて注意する!?家にいたって危ない状況で…。実際に実家の母が振り込めサギの被害者になりましたよ200万円も。認知症でもない普通のオバチャンがです。それに女性に対する性的犯罪は相変わらず減らない。何をどう防犯するのか？注意喚起だけではダメです！だから難しいと感じています。

防犯対策一番の対象者は、高齢者かつ一戸建て住まいかつ一人暮らしの方でしょうか。

防犯灯の増設。

本当は地域住民みんながみんなを守るのが良いと思うけれど、今はだれを信用して良いのか誰が敵なのかが分かりにくいので近所の方を頼ることも難しい世の中だと思う。防犯カメラがあるだけで犯罪を犯す前に躊躇するようなので、あちこちに設置するのが良いのでは？

民・官、共に防犯カメラの増設をお願いしたい。

無関心を一番の悪と認識すること

無断での路上広告を利用した詐欺も見受けられますので、その対策の為にも警察や民間を問わず巡回を強化いただければと思います。

明らかに詐欺とわかるはがきが送られてきて、身近に不安を感じるようになりました。無視するのが一番ですが、消費者生活センターの電話はつながりにくく、警察に届けるほどでもない場合の、対処方法等を広報に載せていただくとありがたいです。

明るい、安全で、豊かな、社会を、つくるべきです。

明るい街灯で死角を無くす。

夜に警察が見回りに来ていただいているようです。郵便受けに巡回の用紙が入っています。大変安心しています。

夜の早い町に住んでいるため、帰りの遅い時は怖い思いをしてきました。暗くて危ない場所を減らしていただきたいです。

夜間、パトカーなどが走るだけで抑制されると思います。

夜間、暗いところが多い。防犯灯を増やすと良いと思う。夜間の自主的な見回りも効果的と思う。

夜間の街灯が届いてない道路（暗い）等に街灯増設する際に防犯カメラ等も設置して、ネット環境があれば登録した家庭のパソコンやスマートフォンから映像が見れたり警察に通報できるシステムがあるといいなと思います。

夜間の照明を増やして欲しい

夜間歩く道に照明を設置したり、死角をなくすような、町会などの取り組みが必要であろう。時間帯でパトロールも正逆で実施することも必要である。

夜道は歩かないことが大原則ですが、防犯については地域の連携、コミュニケが最も大切だと考える。

隣家に2度空き巣が入りました。我が家はバイクと自転車が盗難にあいました。その都度近隣の方々に注意するように伝えました。車庫は夜間電気をつけています。街灯を多くしてほしいと思っています。

隣近所の付き合いが少なくなっている。共同でできるイベント等あるといいかも。

冷静に事実をもとに行動することが大事だと思うので、防犯に関する地域の情報（犯罪情報、防犯情報とも）を広く、積極的に知らせるようにしてほしい。

老人は子供の通学時間に積極的に散歩や、道路の掃除などみまもり活動に協力をお願いしたい。昼間は留守の家が多いので警察のパトロールをお願いしたい。

蕨市在住ですが、毎晩の青空駐車や、エンジンをかけたままの路上駐車が多く怖いです。巡回パトロールカーなどで注意して欲しいです。

蕨市役所では「安心安全課」で交通安全と防災と防犯の三つを担当しているが、人員が少ない。市民が協力しているが、高齢者ばかりである。急激に外国人が増えていて、ルールが守られないなど、住民同士の不信感が狙われる温床になっている。個人商店が店を開けているだけで防犯になっていたのにシャッター通りになり、その機能を失った。防犯カメラも万能ではない。期待はAIが防犯をしてくれること。